

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟＝FIAFは
映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

2.3

February & March.2014

シネラ・ニュース No.203



通常上映

台湾映画特集

図書館収蔵の台湾映画の特集。90年代から現代の最新作までを上映。

台北カフェ・ストーリー



初恋



禁じられた遊び

通常上映

アーカイヴ・コレクション Part7

懐かしの洋画特集

総合図書館に寄贈・寄託された作品の中から、懐かしの洋画を上映。

通常
上映

台湾映画特集

図書館収蔵の台湾映画の特集。90年代から現代の最新作までを上映。



人間喜劇



横櫛売りの娘

会期：2月11日(火・祝)～3月2日(日) ※休館日・休映日除く

観覧料：500円(大人) 400円(大学生・高校生) 300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。 ※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方は無料。福岡市内の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)

2/21【金】14:00 3/2【日】11:00



OLを辞めた女性ドゥアルは、妹のチャンアルと一緒に台北でカフェをオープンする。二人にとっては居心地の良い店だったが、客は増えなかった。そこでチャンアルは店で物々交換を行うというアイデアを出す。店内に客が持ってきた様々な物が置かれ、別の客が持ってきた物と交換する。店は次第に評判となる。ある日世界35ヶ国の石鹸を持った男がやって来る。ドゥアルは男が話す世界の街の話に引き込まれていく。

台北に実在するカフェを舞台にした物語で、映画の公開後カフェは大評判となるのだが、実際のカフェでは物々交換は行われていない。監督は金銭に置き換えられない価値を映画に描こうとしているのだ。劇中、日本人歌手・中孝介が歌う美しい歌、のんびりとした映画のリズムが普段忘れていた感覚を呼び覚ましてくれる。

台北カフェ・ストーリー Taipei Exchanges

2010年/35ミリ/カラー/82分/台湾

日本語・英語字幕付き

監督：シアオ・ヤーチュアン
出演：ガイ・ルンメイ
チャン・ハン

2/11【火祝】14:00 2/20【木】11:00



悪女列傳 Bad Girl Trilogy

1998年/35ミリ/カラー/114分/台湾

「2番手のクイーン」「私の可愛い拳銃」「猫チャン、犬チャン」の3話からなるオムニバス映画。女優を夢見るリリー、新米警官の拳銃を奪う少女、迷子の子犬を見つけた2人の女性が主人公だが、本作で言う「悪女」とは、「悪い女」ではなく、自立した考えを持つカッコいい女性を意味する。テレビCMなどで活躍した3人の若手監督が起用されており、若い感覚にあふれる作品である。

日本語・英語字幕付き

監督：ウェン・ヤオティン
リン・チンジエ
チャン・インユウ
出演：ファン・ルイジュン

2/12【水】14:00 2/22【土】14:00



運転手の恋 The Cabbie

2000年/35ミリ/カラー/94分/台湾

アチュアンはタクシードライバーだが、ある日スピード違反で婦人警官のジンウエンに捕まってしまう。それまで恋愛に興味がなかったアチュアンだが、ジンウエンに一目ぼれ。以来ジンウエンの前でわざと交通違反を繰り返す。宮沢りえがジンウエンを演じるラブ・コメディ。癖の強い登場人物達のエピソードがコミカルに描かれ、台湾で大ヒットしている。

日本語・英語字幕付き

監督：チャン・ホアクン
チェン・イーウェン
出演：チュウ・チョンハン
宮沢りえ

2/11【火祝】11:00 2/19【水】14:00



チュンと家族 Ah Chung

1996年/35ミリ/カラー/98分/台湾

少年チュンの両親は別居中、弟は知的障がいがあり、姉はヤクザと同棲していた。姉の相手は宗教儀式「八家将」のメンバーであり、チュンもグループに入り、次第に暴力の世界に足を踏み入れていく。「八家将」は台湾独特の民間信仰で、チュンを中心としたある家族を描いた作品。監督の自伝的色彩が強く出ている。

日本語・英語字幕付き

監督：チャン・ツォーチー
出演：リョウ・シェンチオン
チャー・ショーマン

2/13【木】14:00 2/23【日】11:00



紗河悲歌(しゃーはーえれじー) Lament of the Sand River

2000年/35ミリ/カラー/108分/台湾

第二次大戦終了後の台湾。プリリオンはトランペット奏者になりたくて旅回りの歌劇一座に入団する。しかしプリリオンは肺結核となり、トランペットを吹けなくなる。芸術を志しながら夢破れた主人公の人生を本人が回想する形で物語は進行する。色々な場面でランダムに登場する実験的な手法がとられており、主人公の人生が戦後の台湾の歴史と共に描かれる。

日本語・英語字幕付き

監督：チャン・チイオン
出演：ホアン・ヤオノン
チャオ・メイリン

通常
上映

懐かしの洋画特集

総合図書館に寄贈・寄託された作品の中から、懐かしの洋画を上映。

会期：3月5日(水)～3月9日(日)

観覧料：500円(大人)

400円(大学生・高校生)

300円(中学生・小学生)

※定員制。各回入替制。
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。
※障がい者の方は無料。福岡市内の65歳以上の方は250円。(手帳の提示が必要です。)



旅愁

3/5【水】14:00

3/8【土】14:00

カサブランカ Casablanca



監督：マイケル・カーティス
出演：ハンフリー・ボガート
イングリッド・バーグマン

日本語字幕付き

1942年/16ミリ/モノクロ/103分/アメリカ

3/6【木】11:00

3/8【土】11:00

旅愁 September Affair



監督：ウィリアム・ディターレ
出演：ジョゼフ・コットン
ジョン・フォンテイン

日本語字幕付き

1950年/16ミリ/モノクロ/105分/アメリカ

旅先でのアバンチュールを描いた古典映画の傑作。ローマからフランスへ向かう飛行機で偶然隣り合わせになった米国人技師と女性ピアニスト。飛行機は不具合を修理するためにナポリに降り立つ。観光を楽しむ二人は飛行機に乗り遅れてしまう。だがその飛行機が墜落、二人は死んだことに。運命のように、過去を捨てて愛し合う二人だったが…。テーマ曲「セプテンバー・ソング」は映画音楽の定番となった。

2/14【金】14:00 2/23【日】14:00



人間喜劇

The Human Comedy

2001年/35ミリ/カラー/117分/台湾

4話の喜劇で構成されたオムニバス映画。トニー・レオンの大ファンである靴屋の店員、芝居に熱中する地方出身の学生、新築のマンションを探る若いカップル、マンション販売員の男の4話が描かれる。中国の古い道徳観を示した「二十四孝」からエピソードがとられており、台湾の小劇場で活躍する個性派の俳優が味のある演技を見せてくれる。

日本語・英語字幕付き

監督：ホンホン
出演：チャオ・ツウチャン
チャン・リンシエン

2/16【日】14:00 2/27【木】11:00



自転車で行こう

The Road in the Air

2006年/35ミリ/カラー/82分/台湾

ヤンは職場で火事を出してしまい、自転車で街を逃げだす。途中ヤンは仕事を逃げ出したリンと出会い、一緒に自転車で旅を始める。社会に適応できない二人の男と、願いをかなえるために旅をする二人の女性の台湾ムービー。4人が自転車で旅するのは台湾の東海岸で、海沿いの道の空撮風景が美しい。

日本語・英語字幕付き

監督：イサク・リュ
出演：リュゴ
チェ・イーハン

2/15【土】11:00 2/26【水】14:00



檳榔売りの娘

Betelnut Beauty

2001年/35ミリ/カラー/106分/台湾

兵役を終えたシャオフォンは台北にやって来て、家出をしたイーフェイと出会い、二人で暮らし始める。イーフェイは友人とビンロウ売りの屋台で働いていたが、シャオフォンの仕事はなかなか見つからない。新しい人生を夢見て台北で暮らす若い二人の物語であり、ベルリン国際映画祭で監督賞を受賞した秀作。

日本語・英語字幕付き

監督：リン・チェンシェン
出演：チャン・チェン
リュ・シンジェ

2/20【木】14:00 3/1【土】11:00



あなたなしでは生きていけない

No Puedo Vivir Sin Ti

2009年/35ミリ/モノクロ/92分/台湾

リーには7歳の娘メイがいた。母親は家出をして行方不明だった。ある日警察が来てメイを学校に行かせるように警告する。しかしリーが役所に行くと、母親は以前結婚していた男と離婚しておらず、リーには養育権がないと告げられる。03年に台北で実際に起きた事件を元に映画化した作品。台湾で大ヒットとなり、戸籍のない子供を救済する社会運動となった。

日本語・英語字幕付き

監督：レオン・ダイ
出演：チェン・ウェンピン
チャオ・ヨウシュエン

2/15【土】14:00 2/26【水】11:00



黒狗親分が来た

Comes The Black Dog

2004年/35ミリ/カラー/111分/台湾

ギャンブル好きのキェドはヤクザの黒狗親分から借金をしていたが、最後は父親の葬式を出すと嘘をついてまで借金をしてしまう。ところが黒狗親分が葬式に来ると言い出したため、キェドは偽の葬式をしようとする。苦し紛れの嘘から始まるドタバタ騒動をコミカルに描いた作品だが、アクが強い加減な登場人物達がキチンと描き分けられている。

日本語・英語字幕付き

監督：イン・チー
出演：タイ・パオ
クー・シュウチン

2/21【金】11:00 3/2【日】14:00



お父ちゃんの初七日

Seven Days in Heaven

2009年/35ミリ/カラー/91分/台湾

台北に暮らすキャリアウーマン、メイの父親が亡くなり、メイは中部の故郷の町に帰る。父の葬儀は伝統的なしきたりに従い行われるが、それはメイにとって経験したことのない出来事となった。父の死去から告別式まで7日間、遺族は伝統的な葬儀に振り回される。台湾で大ヒットした作品で、メイを中心に遺族の物語がコミカルに描かれる。日本の劇場公開題は「父の初七日」。

日本語・英語字幕付き

監督：ワン・ユイリン
エッセイ・リウ
出演：ワン・リーウエン
ウー・ポンフォン

2/16【日】11:00 2/27【木】14:00



飛び魚を待ちながら

Fishing Luck

2005年/35ミリ/カラー/94分/台湾

台湾の南東沖にある小さな島、ランコイ島。ジンは島の携帯電話の電波状況を調べるため島にやって来る。しかし財布と身分証をなくし、ガイドとして雇った原住民オ族の青年ベホンの家に同居することになる。都会の生活に疲れた女性と島の青年のロマンチックなラブストーリー。ジンを演じるリンダは台湾の人気歌手。

日本語・英語字幕付き

監督：ツェン・ウェンチェン
出演：ピウン・ワン
リンダ

2/22【土】11:00 3/1【土】14:00



天龍一座がゆく

Flying Dragon, Dancing Phoenix

2012年/ビデオ/カラー/109分/台湾

台湾オペラの人気歌劇団天龍一座で花形を務める女性チュンメイは、ある日バイクの事故がきっかけで足が動かなくなる。ところがバイクの運転手の男はチュンメイとそっくりであり、劇団は男をチュンメイの代役として芝居を仕込む。チュンメイとバイクの男の2役を演じるクオ・チュンメイは実際の台湾オペラの人気スター。劇団の中の様々な物語がテンポよく展開する娯楽作品。

日本語・英語字幕付き

監督：ワン・ユイリン
出演：クオ・チュンメイ
チュー・ホンチャン

アーカイヴ・コレクション Part7

3/6【木】14:00
3/9【日】11:00

初恋

The Secret People



監督：ソロルド・ディキンソン
出演：ヴァレンチナ・コルターゼ
オードリー・ヘプバーン

日本語字幕付き

1952年/16ミリ/モノクロ/96分/イギリス

邦題からは想像もつかない硬派なレジスタンス映画。両親を失った姉妹マリア(ヴァレンチナ・コルターゼ)とノラ(オードリー・ヘプバーン)は、父の親友だったカフェ店主アンセルモに引き取られる。カフェを手伝いながら成長する二人。だがアンセルモは反政府結社の一員だった。独裁者ガルバーン将軍の暗殺を企てる結社に、姉マリアは否応なく巻き込まれ…。ヘプバーンが得意のパレエを披露している。

3/7【金】11:00
3/9【日】14:00

禁じられた遊び

Forbidden Games



監督：ルネ・クレマン
出演：ブリジット・フォセー
ジョルジュ・ブージュリー

日本語吹替版

1952年/16ミリ/モノクロ/86分/フランス

1940年6月、パリから逃げる人々の列。5歳の少女ポレット(ブリジット・フォセー)は、逃げた犬を追い列を離れる。彼女を引き留めようとした両親は戦闘機に撃たれ死ぬ。一人さまようポレットは少年ミシェル(ジョルジュ・ブージュリー)と出会う。ポレットは貧しいミシエルの家で暮らすことになるが…。ギターの名手イエベスによるテーマ曲はあまりにも有名。アカデミー名誉賞、ヴェネツィア映画祭金獅子賞などを受賞した名作。

3/7【金】14:00
3/8【土】17:00

虹の世界のサトコ

Sadko



監督：アレクサンドル・プツニコ
出演：セルゲイ・ストリャーロフ
アラ・ラリーノワ

日本語吹替版

1952年/16ミリ/カラー/65分/ソ連

ロシアのネオカ湖地方に伝わる古い英雄譚をもとにした、リムスキー・コルサコフの歌劇「サトコ」の映画化。ノヴゴロドの街に流れ着いた吟遊詩人サトコは、この地をユートピアにしようと決意する。彼の壮大な計画を嘲笑する人々。失意のサトコは幸福の鳥を求めて冒険の旅に出る。舞台芸術のように美しい特撮が見もの。監督は「石の花」のアレクサンドル・プツニコ。ヴェネツィア映画祭銀獅子賞作品。



1/28 火 ▶ 2/9 日 映像ホールは機器更新のため休映

2/10 月 休館日

台湾映画特集

11 火	11:00 チュンと家族	14:00 悪女列傳
12 水		14:00 運転手の恋
13 木		14:00 紗河悲歌(しゃーはーえれじー)
14 金		14:00 人間喜劇
15 土	11:00 檳榔売りの娘	14:00 黒狗親分が来た
16 日	11:00 飛び魚を待ちながら	14:00 自転車で行こう
17 月		休館日
18 火		休映日
19 水		14:00 チュンと家族
20 木	11:00 悪女列傳	14:00 あなたなしでは生きていけない
21 金	11:00 お父ちゃんの初七日	14:00 台北カフェ・ストーリー
22 土	11:00 天龍一座がゆく	14:00 運転手の恋
23 日	11:00 紗河悲歌(しゃーはーえれじー)	14:00 人間喜劇
24 月		休館日
25 火		休映日
26 水	11:00 黒狗親分が来た	14:00 檳榔売りの娘
27 木	11:00 自転車で行こう	14:00 飛び魚を待ちながら
28 金		休館日
3/1 土	11:00 あなたなしでは生きていけない	14:00 天龍一座がゆく
2 日	11:00 台北カフェ・ストーリー	14:00 お父ちゃんの初七日

3月 休館日

4月 休映日

懐かしの洋画特集

5 水		14:00 カサブランカ	
6 木	11:00 旅愁	14:00 初恋	
7 金	11:00 禁じられた遊び	14:00 虹の世界のサトコ	
8 土	11:00 旅愁	14:00 カサブランカ	17:00 虹の世界のサトコ
9 日	11:00 初恋	14:00 禁じられた遊び	

3/10 月 ▶ 19 水 特別整理・点検のため休館

20 木 ▶ 29 土 休映 / 月曜は休館

第338回プロムナードコンサート

◆◆◆月に一度のお昼休みのクラシックコンサート◆◆◆

日時：2014年2月24日(月) 12:00~13:00 ※入場無料
 場所：西日本シティ銀行本店1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)
 曲目：モーツァルト作曲 弦楽四重奏曲第19番ハ長調 K.465『不協和音』他
 演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団
 主催：西日本シティ銀行 / 公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)



「お父ちゃんの初七日」 「天龍一座がゆく」 ワン・ユイリン監督インタビュー

—監督は台湾の伝統文化や伝統芸能に興味をお持ちのように見えますが。

「お父ちゃんの初七日」と「天龍一座がゆく」は関連しています。「お父ちゃんの初七日」では道士が出てきて儀式を執り行いますが、その時伝統的な台湾の楽器を演奏する楽団が出てきますが、その行事が今回の「天龍一座がゆく」に関わってきます。「お父ちゃんの初七日」の時出てきた芝居をする人を中心に据えて撮ったのが「天龍一座がゆく」なのです。これは台湾の伝統的な芝居なのですが、女性が男性役を演じるので、日本で言えば「宝塚」のようなものです。

面白いと思うのは、このような台湾の儀式や伝統芸能の多くが日本と関連があるということです。「お父ちゃんの初七日」で道士と若者が日本語で会話するシーンがありますが、日本語は自然に台湾文化に入っているのです。台湾オペラの変化は日本の占領時代と大いに関係があります。占領時代の末期ですが、映画にも日本の警察が来ると歌を忘れてしまう場面がありますが、占領時代には伝統的な台湾オペラは禁止されたのです。でも日本の武士の物語は上演できたので、警察が来ないときは台湾オペラを演じて、警察が来るとすぐチャンバラを演じたのです。つまり一つの舞台の中で次々にスタイルを変えていくことはその時代に始まったのです。

—それが今では普通に歌や踊りなどいろんなものを舞台の中に持ち込むようになってしまったわけですね。

今台湾オペラには2種類あります。一つは劇場で上映されるもので、きちんと台本があって行われる伝統的で正式なもの。もう一つは野外の舞台で行われるもの。こちらの方は弾力性があるって、どんどん変化してしまう。これはお祭りなどがある時に劇団がやって来て行うものです。

平成24年9月14日 インタビュー：八尋義幸

交通アクセス

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄
西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分

●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la
福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号
福岡市総合図書館(代表) : 092(852)0600
Fax: 092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ
うえぶシネラ <http://www.cinela.com>